

東京藝術大学

アカペラ 四重唱

2024年

11月26日(火)

霞が関コモンゲート

西館2階 エントランスホール

18:00~19:00(17:30開場)



瀧本真己



野間 愛



関口直仁



岸野裕貴

〈出演者〉

瀧本真己 (ソプラノ)

野間 愛 (アルト)

岸野裕貴 (テノール)

関口直仁 (バリトン)

〈曲目〉

- ・となりのトトロ
- ・O happy day
- ・やさしさに包まれたなら
- ・アヴェ・ベルム・コルプス
~G線上のアリアによる~
- ・Let it go
- ・クリスマスイブ
- ・Amazing Grace
- ・Sing

主催：霞が関コモンゲート管理組合
日鉄興和不動産株式会社

入場無料

Profile

瀧本真己(ソプラノ)

茨城県出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学声楽科を卒業。音楽劇「赤毛のアン」(主役アン役)や、劇団四季「ノートルダムの鐘」などの舞台に出演。日本武道館にて行われた音楽朗読劇「アルケミスト・レナトス」にメインボーカリストとして参加。B.LEAGUE B1「茨城ロボッツ」ホーム開幕戦式典、また2022年には、3年振りの開催となった世界最高峰ロードレース選手権「MotoGP日本グランプリ」にて国歌独唱を務める。「第24回 日本クラシック音楽コンクール」最高位受賞。BS-TBS「日本名曲アルバム」NHK BSプレミアム「新・BS 日本のうた」出演。NHK水戸児童合唱団 副指揮者。

野間愛(アルト)

徳島県出身。徳島文理大学音楽学部声楽科卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科アルト専攻卒業、同大学大学院オペラ専攻修士課程、博士後期課程を修了。G.ロッシーニの作品を中心に装飾歌唱の音楽技術を研究し博士号を取得。これまでに稲富祐香子、熊谷公博、永井和子、葉玉洋子、濱田芳通の各氏に師事。オペラだけでなく、宗教曲、アンサンブル、合唱など幅広い分野での活動を行っている。また、日本語による新しいオペラの制作団体「オペラのまど」の代表として、子どもから大人までクラシックに馴染みのない人々が楽しめる作品を生み出す為に活動を行っている。第1回平井康三郎声楽コンクール第1位。現在、東京藝術大学附属高校非常勤講師。

岸野裕貴(テノール)

埼玉県桶川市出身。東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程オペラ専攻修了。モーツァルト《レクイエム》、ベートーヴェン《第九》、バッハ《ヨハネ受難曲》、《カンタータ》、ストラヴィンスキー《プルチネツラ》等テノールソロの他、オペラでは芸大オペラ《ゴジファン・トゥッテ》フェランドでの出演以降、小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト《ラ・ボエーム》ではパルピニョール役、東京芸術劇場コンサートオペラ《美しきエレヌ》アキレ役で出演。他に《ドン・ジョヴァンニ》ドン・オッターヴィオ、《愛の妙薬》ネモリーノ、《ドン・パスクワレ》エルネスト、《アンナ・ボレーナ(演奏会形式)》ペルシー、《アルジェのイタリア女》リンドーロ、《ファルスタッフ》フェントン、《ジャンニ・スキッキ》リヌッチョ各役を演じる。東京音楽大学非常勤声楽研究員。

関口直仁(バリトン)

岩手県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。「奏楽堂日本歌曲コンクール第28回歌唱部門」入選。ブルックナー作曲「テ・デウム」、シューベルト作曲「ミサ曲第5番」、モーツァルト作曲「レクイエム」、ベートーベン作曲「交響曲第9番」など、様々なコンサートでソリストを務める。一方で、TVCFやアニメ、映画音楽など多数のレコーディングにも歌唱で参加。楽曲制作を担当したドキュメンタリー番組が、韓国公営放送EBS International Documentary Festival 2021において Prime Choice Award を受賞。東京都立総合芸術高等学校講師。